

「障がい者家族会 秋桜」にて家族同士での交流や学習する機会を

他の家族から制度の事や年金の申請の事を聞いてよかった、他の家族と悩みを共有できて気持ちが軽くなった。など、家族ならではの悩みを話す機会や、障がいの内容や制度について勉強する機会も設けています。ぜひご興味のある方は下記までお問い合わせください。

○対象者：障がい種別に関わらず、障がいある方のご家族

○日時・場所：毎月第3木曜日13:30～のどか会議室にて

(変更の場合がありますのでお問い合わせください)

☆新会員募集しています。お気軽にお問い合わせください。

○連絡窓口：家族会秋桜事務局 (地域活動支援センターのどか 担当：辻本)



TEL・FAX：0747-53-2215

吉野コスモス会で一緒に働きませんか？

現在、吉野コスモス会では、パート職員(送迎)、正職員(相談・支援員)の求人募集をおこなっています。

☆職種/仕事内容

[1] 送迎(パート)：当会日中活動(障がい福祉サービス)を利用される方の事業所・自宅最寄り場所への送迎

[2] 正職員：障がいある方の日常生活における相談、生活・就労支援、福祉の情報提供等

☆給与 [1] 時給936円～1,000円 [2] 月給165,440円～226,600円 ※経験資格等により異なる

☆勤務時間・曜日

[1] ①7:00～9:30

②15:00～17:30の間の時間 ※週2～3回程度 ※①②両方の勤務可能な方、採用面で優遇

[2] 基本9:00～18:00 ※配属部署により変更あり

地域で生活する障がいある方々に真正面から向き合える人材を求めています。詳細等につきましては、法人本部(担当：竹林)までご連絡ください。(0747-64-8870)

後援会からのお知らせ

吉野コスモス会 後援会は、会員を募集しています。コスモス会の活動に共感し、活動を盛り上げて頂ける方など大募集しております。

詳しくは法人本部(担当：竹林)までご連絡ください。

☆特典☆

○機関誌「コスモス便」(年4回)と当事者中心でつくる「巻陽来復通信」をお届けします。

○吉野コスモス会イベント情報をお届けします。

会費：1口1,000円 ※何口でもご入会いただけます。当会事務所でも入会可能です。

郵便振替口座：特定非営利活動法人 吉野コスモス会後援会 00910-3-225609

コスモス便

<NO.38> 2024. 1.18
特定非営利活動法人 吉野コスモス会
〒638-0821 奈良県吉野郡大淀町下淵854-1
TEL/FAX 0747-64-8870
E-mail kosumosukai07@royal.ocn.ne.jp
ホームページ <http://yoshino-cosmos.ivory.ne.jp>

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。平素より、私ども法人・事業運営へのご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

またこの度の能登半島地震により、災難に見舞われた皆様に、謹んでお悔やみを捧げるとともに、一日も早い復興と平穏な生活が戻りますよう、心よりお祈り申し上げます。

さて昨年5月、新型コロナウイルスが2類から5類に引き下げられ、コロナ禍は一応収束し、新たな一歩を踏み出すことができました。感染症が明け、新たな時を迎える今年。

今年『みんなで楽しもう共生社会～時々SDGs～』をテーマとした「第7回ほっとはーと南和のつどい」が、3/9(土)に開催されます。地域のつながりを大切に、障がい理解のきっかけとなる盛り沢山の内容の企画となっておりますので、ぜひご参加ください。

皆様のご健康とご活躍を心より祈念し、今年も法人運営に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新しい一年が皆様にとって希望に満ち、素晴らしいものとなりますように。

助成金 ご報告

のどかでは、第7回ほっとはーと南和のつどいの開催資金60万円を、公益財団法人みずほ福祉助成財団様より、また奈良市の十輪院障がい者福祉基金様より、陶芸用小型電気釜の購入費(11万8000円)をそれぞれ助成していただきました。

両方の助成金とも大切に使用させていただき、今後の活動に役立てていきたいと思っております。





かくぶもん 各部門からご報告



生活相談センターのどか (市町村委託事業)

「コミュカ」最近よく耳にする言葉です。私たちは障がいのあるなしに関わらず色々な方法で、意思疎通を試みますが相手の伝えたいことがわからないと「きっこう思っているんだろう」「言っても無駄」と「コミュ」をあきらめてしまうことが少なくないと感じています。今回、紹介したい本「飛び跳ねる思考」作者、東田直樹さん(重度の自閉症)は、著書の中で「僕が飛び跳ねる理由」を、表現力豊かに私たちに伝えてくれています。決めつけず、あきらめずに全力で自分の気持ちを伝えることで、人の心に届き、本当の「コミュ」が可能となるんだとハッとさせられることばかりでした。「私の常識」を飛び越えて目の前の人の気持ちに寄り添いたいと思います。

「飛び跳ねる思考～会話のできない僕が考えていること～」東田直樹氏 角川文庫

吉野コスモス会ハウス (共同生活援助事業)

2020年以降、コロナ禍で揃って外出する機会をなくしていましたが、11月26日3年ぶりに外出することができました。皆さん、お寿司が好物だということもあり、近くのお寿司屋さん「和幸寿司」でランチをいただきました。色とりどりの綺麗なお寿司を見て感動！品数の多さにもビックリしました。入居者さんからも「お腹がいっぱいや～」という声が多数ありました。12月にハウスを卒業される方がおられ、最後に皆で食事ができて良かったです。残念ながら体調不良にて一人参加することはできませんでしたが、ハウスでカフェドゥルーエの豪華なお弁当を食べていただきました。今年も体調を崩さず、笑顔がたくさん見られる一年でありたいと思います。



地域活動支援センターのどか (市町村委託事業)

のどかでは今年に入って以降、みんなで外出するプログラムを再開させています。10月には宇陀市のカエデの郷「ひらら」やアニマルパーク、11月には葛城市の富林寺や道の駅「かつらぎ」に出掛けました。



レストランなどで昼食を食べてから、目的地に向かうことが多く、食事を楽しみにされているメンバーさんもたくさんいます。今後も、のどかではいろんなところに出掛けたいと思いますので、皆さんのリクエストをお待ちしています。

ういる工房 (就労継続支援B型)

2023年度のおせちは、312セット(昨年よりプラス40セット)販売できました。毎年、年末が近づくと残業、休日出勤をして何とか納期に間に合わせていましたが、今回は注文数が増えたにもかかわらず残業はほぼなく、休日出勤もありませんでした。



積み重ねた経験を活かして製造を計画的に進められた結果だと思えます。年々成長するメンバーさんと職員に只々感心している今日この頃です。

イベント情報

3月9日(土) ほっとはーと南和のつど

2024年3月9日(土)に第7回ほっとはーと南和のつどいを、大淀町文化会館(あらかしホール)にて開催します。

今回は「みんなで楽しもう共生社会～時々SDGs～」をテーマに、関係団体によるステージでのパフォーマンスや、作品の展示、落語家の三遊亭白鳥氏による公演や障がい疑似体験、野外駐車場にキッチンカーを招いてのフードコーナー、ステキなプレゼントがもらえるスタンプラリーなどを企画しています。

新型コロナウイルスの影響で、大規模なイベントが開催できませんでしたが、その規制も明けた今回は以前のように大規模にイベントを開催しようと企画しています。皆さんもぜひ会場に来ていただき、イベントを楽しんでいただければと思います。

イベントでお待ちしています♡



編集後記

年明け早々大規模な災害が発生し、毎日悲しいニュースが報じられています。情報収集も大切ですが、気持ちが辛くなってきた時は情報から離れることも必要です。まずは自分のことを守ることを優先に、今年一年を過ごしていきたいですね。